

拜島駅南口

- ◎江戸街道が全線開通
- ◎街頭防犯カメラを設置

◎全線開通

都市計画道路3・4・2号(江戸街道)は、3月26日(土)の午前10時から全区間が通れるようになります(図1の①)。

これに伴い、市道昭島17号は駅前広場から松原町四丁目自交差

点方向への一方通行となります(図1の②)。

また、タクシー乗り場などの位置が、同日のバス始発時刻から、図2のとおりとなります。

今後は、歩道のインターロックキングブロック舗装工事などを予定しています。ご理解とご協力をお願いします。

なお、Aバスの駅前広場への乗り入れについては、「広報あきしま」

◎街頭防犯カメラを設置

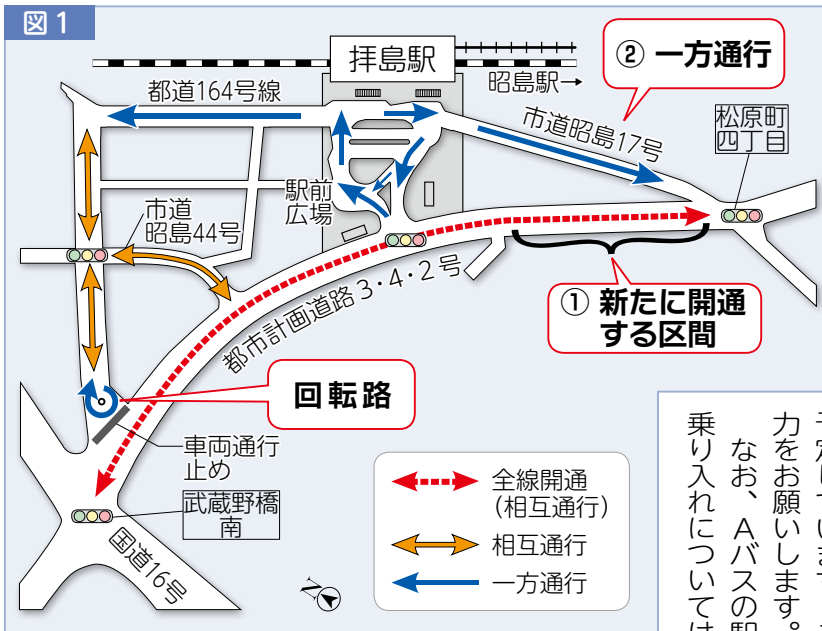
安全安心まちづくりの施策として、犯罪抑止のために、図2のとおり設置しました。

この防犯カメラは、録画のみを行い、記録された画像は、一定期間経過後、上書きされる仕組みになっています。昭島市防犯カメラの設置及び運用に関する要綱に基づき、適切に運用していきます。

☆詳しくは、暮らしの安全係へ。

しま(3月15日号)に掲載します。

☆詳しくは、拜島駅関連事業担当、交通対策課、管理課へ。



市長随想

— 3月11日 —

5年前の3月11日。東日本大震災が起きた日である。今日までの年月は、長くもあり短くもある。

宮城県女川町立女川第一中学校(現在の女川中学校)の生徒さんの俳句を読んだことがある。震災から間もない頃のもので、大切な人との別れ、一瞬にして変わってしまった街並みなどが詠まれている。素直で繊細な思いがストレートに伝わり、目頭が熱くなった。

五・七・五の文字に思いを詠んだ当時の中学生は元気に過ごしているのだろうか。被災地ではどのような光景が広がっているのだろうか。復興のゴールは見えているのだろうか。

私たちができる被災地への継続的な支援。その一つは震災を忘れないこと、そして風化させないことだと思う。私も決して忘れない。

昭島市長 北川 穰一

黙とうにご協力を



◎3月10日は「東京都平和の日」

昭和20(1945)年3月10日、東京大空襲で10万人もの尊い命が失われました。東京都では、この日を忘れず、戦争の惨禍を再び繰り返さないことを誓い、3月10日を「東京都平和の日」と定めて記念式典を開催します。

この式典では、午後1時から1分間の黙とうを行います。市民の皆さんも、世界の恒久平和を願い、式典に合わせて黙とうにご協力をお願いします。

◎3月11日 東日本大震災

東北地方を中心に未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から、5年が経過しようとしています。震災により犠牲となられた方々へ哀悼の意を表し、震災発生時刻の午後2時46分から1分間の黙とうにご協力をお願いします。

☆詳しくは、企画政策課へ。